

# 愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report  
AICHI Infectious Diseases Monthly Report

2025年2週 (1月2週 1/6~1/12)

2024年12月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>

E-mail: [eiseiken@pref.aichi.lg.jp](mailto:eiseiken@pref.aichi.lg.jp)

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

## 今週の内容

### ◆トピックス

インフルエンザ、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖などの措置状況、COVID-19、マイコプラズマ肺炎、百日咳

### ◆病原体検出情報

### ◆定点医療機関コメント

インフルエンザ、COVID-19、マイコプラズマ感染症、感染性胃腸炎等

### ◆全数把握感染症発生状況 ( )内は件数。

結核(13)、腸管出血性大腸菌感染症(3)、腸チフス(1)、レジオネラ症(4)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(3)、急性脳炎(3)、クロイツフェルト・ヤコブ病(1)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(5)、後天性免疫不全症候群(1)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(8)、侵襲性肺炎球菌感染症(19)、梅毒(24)、百日咳(4)

### ◆2024年12月報

### ◆定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

## トピックス

### ◆ インフルエンザ【12月26日警報発令】(図1)

2週の定点当たり報告数は42.94、1週10,914人→2週8,374人(0.77倍)です。2024/2025シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりインフルエンザウイルスA型(AH1pdm09 17件)が検出されています。

#### 【参考ページ】

インフルエンザ警報を発令します!(愛知県、12月26日発表)  
保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ  
疾患別ウイルス検出状況  
インフルエンザ情報ポータルサイト(愛知県)

### ◆ インフルエンザ様疾患による学級閉鎖などの措置状況

決定日	管轄保健所 (名古屋市、豊田市、豊橋市、岡崎市及び一宮市は除く)
1月9日	新城
1月10日	豊川

#### 【参考ページ】

インフルエンザ様疾患発生報告(2024-2025シーズン)  
名古屋市: 集団かぜ(インフルエンザ様疾患)による学級閉鎖等の状況(1月15日更新)  
豊橋市: 豊橋市内の集団かぜ発生状況(1月10日更新)  
岡崎市: インフルエンザ、集団かぜ(インフルエンザ様疾患)の発生状況(1月15日更新)

### ◆ COVID-19 (図2)

2週の定点当たり報告数は9.16、1週1,868人→2週1,786人(0.96倍)です。

### ◆ マイコプラズマ肺炎

2週定点(基幹15定点)当たり報告数は1.40、1週10人→2週21人(2.10倍)です。

### ◆ 百日咳 (図3)

愛知県の2024年総報告数(診断週集計、2025年1月15日現在)は149件(男70件、女79件)です。2023年総報告数は42件(男18件、女24件)でした。全国の2024年総報告数は4,054件です(全国の2023年総報告数は1,009件)。

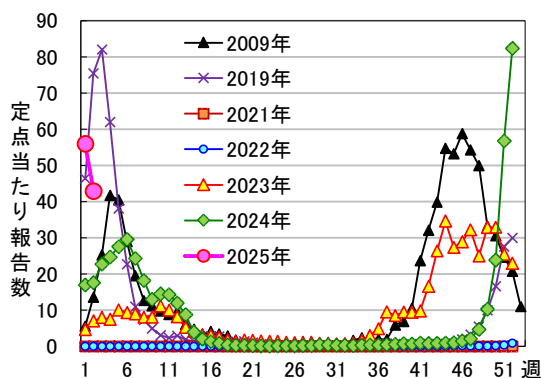


図1 インフルエンザ

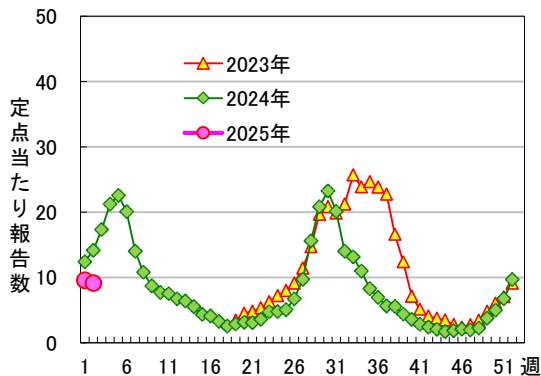


図2 COVID-19

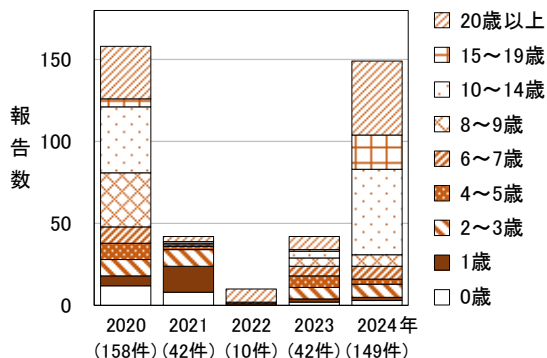


図3 百日咳の年齢層別報告数

(愛知県、診断週集計、2025年1月15日現在)

病原体検出情報 —2024年疾患別ウイルス検出速報— (2025年1月1日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	急性出血性結膜炎	無菌性髄膜炎	インフルエンザ	麻しん・風しん	脳炎・脳症
								2024/2025 シーズン		
患者数	52(2)	76	6	2	-	-	19(2)	77(37)	24	7
CV-A6	-	34	3	-	-	-	1	-	-	-
CV-A10	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
CV-A16	-	26	-	-	-	-	-	-	-	-
EV-71	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	1
CV-B3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
E-11	-	-	-	-	-	-	3(1)	-	-	1(1)
E-18	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
HRV	1	7	1	-	-	-	1	-	1	1
HPeV-1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-
HPeV-3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
HPeV-6	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
Flu AH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-
RSV	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
RV-A NT	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GI	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GII	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SV	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Ad-5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-41	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
HSV-1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
検査中	8	-	-	-	-	-	3	59	3	1
陰性	18	10	1	1(1)	-	-	11(2)	1	18	3

( )内の数は前回の情報からの増加分を示す(再掲)

インフルエンザは2024/2025シーズン(24年9月~)の結果

麻しん・風しんの数は病原体定点医療機関外からの患者数及びウイルス検出数を含む

略:ウイルス名

Ad: アデノウイルス、CV: コクサッキーウイルス、E: エコーウイルス、EV: エンテロウイルス、

FluAH1pdm09: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、HRV: ヒトライノウイルス、HSV: 単純ヘルペスウイルス、

NV: ノロウイルス、PeV: ヒトパレコウイルス、RSV: RSウイルス、RV: ロタウイルス、SV: サポウイルス

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- サルモネラ腸炎O4群検出 15歳男  
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- インフルエンザ 30名(すべてA型) やや減少しています。  
covid-19 4名  
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- A型インフルエンザ 37例  
GAS 4例  
COVID19 2例  
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- A型インフルエンザ 60名  
COVID-19 2名  
溶連菌 14名  
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- インフルエンザA 89名 やや減少  
【犬山市 くわばらクリニック】
- インフルエンザA 40人  
【北名古屋市 田中クリニック】
- インフルエンザA 20名  
COVID-19 5名  
胃腸カゼ 2名  
【清須市 丹羽医院】
- 年明けてからインフルエンザが激減して、A型18名、B型1名。  
感染性胃腸炎がちらほら。  
hMPV 3名  
【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】

尾張東部地区

- インフルエンザ  
男 A 58名  
女 A 53名  
【瀬戸市 公立陶生病院】
- インフルエンザ全てA型 18名  
その他突発疹、溶連菌感染症等。  
胃腸炎症状での受診も少し目立ちました。  
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- FluA 21名  
FluB 0名  
Covid 7名  
【長久手市 医療法人水野内科】
- インフルエンザA型 43名  
インフルエンザB型 3名(うち2名はcovid-19との重複感染)  
covid-19 10名  
マイコプラズマ 1名  
【日進市 みやがわクリニック】
- インフル 40例  
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- FluB 1人  
【小牧市 志水こどもクリニック】
- インフルエンザA型 84名  
COVID-19 16名  
感染性胃腸炎 3名  
【南知多町 医療法人大岩医院】
- インフルエンザ、コロナが多い  
【大府市 みどりの森クリニック】

## 西三河地区

- インフルエンザは全てA型  
マイコプラズマ感染症 12歳男  
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- インフルA 27名  
マイコプラズマ 13歳男  
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
- インフルエンザ 68例 すべてA型  
Covid-19 1例  
ヒトメタニューモ 2例  
RS ウイルス 2例  
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- マイコプラズマ 3名  
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- インフルエンザA型 5名  
COVID-19 1名  
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
- 全てA型インフルエンザです。  
【安城市 医療法人鳥居医院】
- A型インフルエンザ・covid19同時感染  
36歳男  
covid19増加  
【西尾市 山岸クリニック】

## 東三河地区

- <小児科>インフルA 20人  
【新城市 新城市民病院】
  - インフルエンザA型・コロナ同時感染例あり  
マイコプラズマ 6件(入院1件)  
【豊川市 豊川市民病院】
  - インフルエンザA型 29人  
ヒトメタニューモ感染症 2か月男 1人  
【豊川市 ささき小児科】
  - マイコプラズマ 4名  
【蒲郡市 畑川クリニック】
- [12月報 STD 定点コメント]
- マイコプラズマ尿道炎 2名  
マイコプラズマ子宮頸管炎 2名  
【豊橋市 古島クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2025年1月15日現在						
一類～三類感染症						
<関連リンク> 届出基準 <a href="https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jyun230925.pdf">https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jyun230925.pdf</a>						
● 結核（二類感染症）						
報告保健所	2025年2週報告数			2025年総計(1～2週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	5	2		6	3	
豊田市						
豊橋市	2		1	2		1
岡崎市						
一宮市						
瀬戸						
半田						
春日井						
豊川	1			1		
津島	2		1	2		1
西尾						
江南	1			1		
新城						
知多						
清須	1			1		
衣浦東部	1			2		
合計	13	2	2	15	3	2

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	19歳	女	1/2	1/6	1/10	O111、VT1(+)
2	名古屋市	28歳	男	-/-	1/9	1/9	O血清型不明、VT2(+) 無症状病原体保有者
3	一宮市	75歳	男	1/4	1/8	1/10	O157、VT2(+)
● 腸チフス（三類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	感染地域
1	半田	20歳	女	12/13	12/18	1/6	ミャンマー

**四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）**

● レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	名古屋市	53歳	男	肺炎型	中華人民共和国
2	名古屋市	70歳	男	肺炎型	国内
3	岡崎市	74歳	女	肺炎型	国内
4	瀬戸	95歳	男	肺炎型	国内

● カルバペナム耐性腸内細菌目細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	88歳	女	不明	国内	無
2	瀬戸	83歳	女	その他	国内	無
3	春日井	73歳	男	不明	国内	無

● 急性脳炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	豊田市	14歳	男	病原体不明	国内
2	豊田市	3歳	男	インフルエンザウイルスA	国内
3	豊田市	12歳	女	インフルエンザウイルスA	国内

● クロイツフェルト・ヤコブ病（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型
1	衣浦東部	82歳	女	古典型

● 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	血清群	感染地域
1	名古屋市	48歳	男	A群	国内
2	名古屋市	72歳	男	A群	国内
3	瀬戸	75歳	男	A群	国内
4	半田	94歳	女	G群	国内
5	豊川	68歳	男	A群	国内

● 後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	一宮市	26歳	男	AIDS	性的接触	カンボディア

● 侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	52歳	男	無	国内
2	名古屋市	90歳	男	無	国内
3	名古屋市	90歳	女	無	国内
4	名古屋市	89歳	男	不明	国内
5	一宮市	89歳	女	不明	不明
6	半田	69歳	男	無	国内
7	春日井	80歳	男	不明	国内
8	江南	24歳	男	不明	国内

● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）					
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	63歳	女	不明	国内
2	名古屋市	71歳	女	不明	国内
3	名古屋市	79歳	男	不明	国内
4	名古屋市	89歳	女	不明	国内
5	名古屋市	75歳	男	不明	国内
6	名古屋市	70歳	男	無	国内
7	名古屋市	72歳	男	不明	国内
8	名古屋市	69歳	男	不明	不明
9	名古屋市	1歳	男	有（追加接種有）	国内
10	豊田市	78歳	男	無	国内
11	岡崎市	64歳	女	無	国内
12	瀬戸	84歳	女	不明	国内
13	瀬戸	69歳	女	無	国内
14	春日井	81歳	女	不明	国内
15	春日井	51歳	男	不明	国内
16	春日井	87歳	男	不明	国内
17	津島	72歳	女	有	国内
18	知多	74歳	女	不明	国内
19	衣浦東部	75歳	女	不明	国内

● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	27歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	23歳	女	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	21歳	女	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	35歳	女	無症候	性的接触	国内
5	名古屋市	45歳	男	無症候	性的接触	国内
6	名古屋市	20歳	男	早期顕症	性的接触	国内
7	名古屋市	35歳	女	無症候	性的接触	国内
8	名古屋市	43歳	男	早期顕症	性的接触	国内
9	名古屋市	51歳	男	早期顕症	性的接触	国内
10	名古屋市	29歳	男	早期顕症	性的接触	国内
11	名古屋市	21歳	女	無症候	性的接触	国内
12	名古屋市	22歳	女	無症候	性的接触	国内
13	名古屋市	22歳	女	無症候	性的接触	国内
14	名古屋市	42歳	男	早期顕症	性的接触	国内
15	名古屋市	38歳	男	早期顕症	性的接触	国内
16	名古屋市	65歳	男	早期顕症	性的接触	国内
17	名古屋市	58歳	男	無症候	性的接触	国内
18	名古屋市	77歳	男	早期顕症	性的接触	国内
19	名古屋市	29歳	男	晩期顕症	性的接触	国内
20	豊田市	73歳	男	早期顕症	性的接触	不明
21	豊橋市	64歳	男	早期顕症	性的接触	国内
22	春日井	29歳	男	早期顕症	性的接触	国内
23	津島	26歳	男	早期顕症	性的接触	国内
24	衣浦東部	16歳	男	無症候	不明	不明
● 百日咳（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等	
1	豊橋市	13歳	女	不明	国内	
2	豊橋市	0歳	女	無	家族内感染	
3	瀬戸	13歳	男	不明	不明	
4	清須	54歳	男	不明	家族内感染	



## 12月の一～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔( )は無症状病原体保有者再掲〕

2023～2024年に報告のあった 疾病名及び病型  ( )内は全数把握対象疾病数	2024年12月			2024年	<参考>2023年
	愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	総計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>
一類 (7) 【対象となる7疾病】	0	0	0	0	0
二類 (7) 結核	42 (15)	17 (6)	59 (21)	989 (292)	1,029 (340)
新型インフルエンザ等 (4) * 新型コロナウイルス感染症 *	-	-	-	-	276,991
三類 (5) 細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (0)	0 (0)
腸管出血性大腸菌感染症	1 (1)	3 (1)	4 (2)	179 (45)	153 (37)
腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (1)	0 (0)
パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (1)
四類 (44) E型肝炎	0	0	0	8	8
A型肝炎	0	0	0	6	2
エムボックス **	0	0	0	1	4
オウム病	0	0	0	0	1
ジカウイルス感染症	0	0	0	3	0
重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	2	1
チクングニア熱	0	0	0	1	0
つつが虫病	7	1	8	10	27
デング熱	1	1	2	19	11
日本紅斑熱	0	0	0	8	9
日本脳炎	0	0	0	1	0
マラリア	0	0	0	2	2
ライム病	0	0	0	2	1
レジオネラ症	3	2	5	149	145
レプトスピラ症	0	0	0	2	3
五類 (24) アメーバ赤痢	1	0	1	38	33
ウイルス性肝炎	0	0	0	3	10
内訳					
B型	0	0	0	1	6
その他	0	0	0	2	4
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 **	11	8	19	170	167
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	0	0	0	2	1
急性脳炎	3	1	4	34	49
クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	1
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	4	8
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	1	4	123	57
後天性免疫不全症候群	0	1	1	71	85
内訳					
無症候性キャリア	0	0	0	46	56
AIDS	0	1	1	23	28
その他	0	0	0	2	1
ジアルジア症	0	0	0	3	0
侵襲性インフルエンザ菌感染症	3	1	4	49	45
侵襲性髄膜炎菌感染症	2	0	2	3	1
侵襲性肺炎球菌感染症	14	15	29	221	150
水痘(入院例に限る。)	2	0	2	37	32
梅毒	20	46	66	847	822
内訳					
無症候	7	15	22	227	214
早期顕症	11	31	42	596	591
晚期顕症	2	0	2	24	10
先天梅毒	0	0	0	0	7
播種性クリプトコックス症	0	0	0	11	11
破傷風	0	0	0	6	8
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	1	3
百日咳	22	9	31	149	42
風しん	0	0	0	1	0
麻疹	0	0	0	2	2
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	3
総計	135	106	241	3,166	279,919

\* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症」の位置付けがCOVID-19として5類感染症の定点把握に変更されたため、上記表には2023年5月7日分までを計上しています。

\*\* 2023年5月26日から以下の2疾病について、届出基準及び届出様式が改正されました。  
(改正前)サル痘→(改正後)エムボックス、(改正前)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症→(改正後)カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2024年12月			2024年 総計		＜参考＞2023年 総計	
		愛知県 ＜名古屋市除く＞	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		愛知県全体	
					合計	合計		
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	32	84	116	1,653	1,436	2,281
		女	38	20	58	882	845	
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	15	43	58	647	431	830
		女	21	28	49	556	399	
	尖圭コンジローマ	男	7	34	41	610	338	471
		女	7	5	12	156	133	
淋菌感染症	男	11	54	65	839	690	818	
	女	5	8	13	164	128		
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		69	12	81	829	789	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		2	3	5	38	40	
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	2	0	

感染症の類型及び定義(感染症法)

2023年5月8日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起しうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (49疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<p>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p> <p>【再興型インフルエンザ又は再興型新型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p>
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症（政令で指定、一年限定）
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その感染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

\* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）」の位置付けが5類感染症の定点把握に変更されました。





